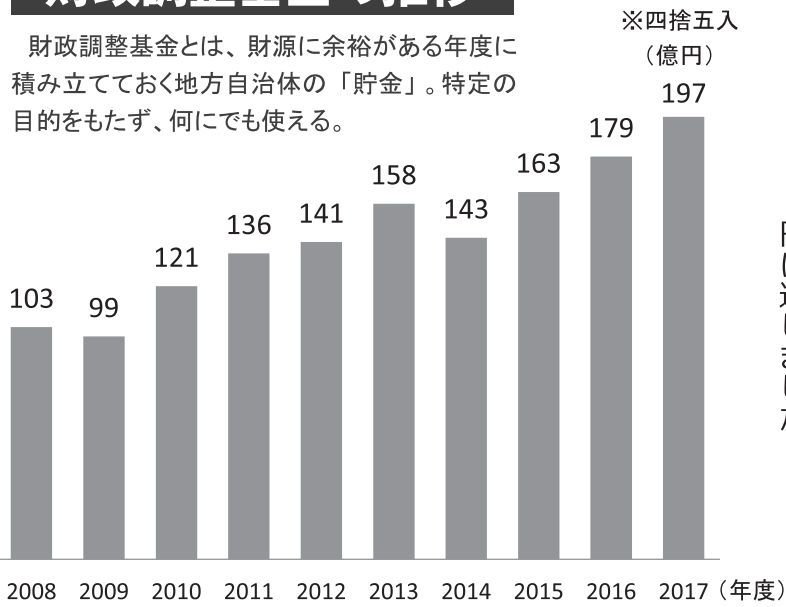


福山市の「貯金」は過去最多の

財政調整基金の推移

財政調整基金とは、財源に余裕がある年度に積み立てておく地方自治体の「貯金」。特定の目的をもたず、何にでも使える。



197億円に

2017年度決算

一般会計は、市民生活全般にかかわる重要な予算です。決算委員会の質疑で日本共産党市議団が追及したことや、討論の一部をお知らせします。

財政はどうなってるの？

「福山市は、お金がないから制度が遅れてるの？」と思われる人もあるかもしれませんが、

「財政調整基金」は、過去最多の196億6111万円に達しました。

毎年黒字決算で、財政力指数や財政健全化の判断指標においても、きわめて良好な財政力を誇っています。

なぜ、これほど貯められるのか

歳入を低く見積もり、福祉制度を後退

福山市は2017年度の予算を決めるとき、歳入のうち、法人市民税を前年度比2億5900万円(4.9%)減少すると見込み、それらを理由に42の事業を廃止し、14億9274万円を削減しました。

廃止事業には、災害援護資金貸付金、障害者住宅改造費の補助、私立幼稚園の補助や小学校の自然体験学習の助成金など、市独自で国や県の制度の隙間を埋めてきた制度があります。しかし実際には、法人市民税は、前年度比4億1963万円も増加しました。その結果、歳入歳出差引は55億6675万円、実質

市政のあり方は？

問題点は

収支は前年度比6.2%増の37億円余もの黒字となり、17億円以上が財政調整基金に積み立てられました。大規模事業基金なども積み増し、一般会計基金総額は331億円を超えています。

歳入を低く見積もりながら福祉制度を後退させ、くらしや教育の施策を遅らせる一方で、「ためこみ金」を増やし続けるあり方は許されません。



保育料は、徴収基準額が中核市のなかで最も高く、2号3号最高額では、倉敷市などと比べ、年間20万から30万円余も高額です。教育費については、小学校34校・中学校13校で、2週間以上も教員が欠員しており、根本的な対策が必要です。校舎・学校施設の修繕要望に、53%しか対応できていないのに、さらに維持補修費を減額しています。

消防費では、福山地区消防職員の配置が、整備指針の90%程度にとどまり、64人が不足しています。土木費では、急傾斜地崩壊対策や河川改修の予算が大幅に不足する一方、大型道路建設を推進しています。中学校の完全給食、中小企業の訪問調査など、評価できる施策もありますが、先の問題点から決算認定には賛成できません。

ごみ固形燃料工場の管理

運営費は、2023年度に廃止予定にもかかわらず、維持補修費を前年度より大幅に増額し、21億8372

日本共産党市議団は引き

続き、財政運営を厳しくチェックし、住民の安全と福祉向上を最優先とした市政の実現に取り組みます。

活動報告

「国民健康保険を知る学習会」に参加



10月23日、福山市社会保険推進協議会が国保の市民学習会を開きました。

西谷章会長が、制度の仕組みや高額な保険料の理由などを解説しました。

福山市の状況について説明する村井あけみ市議員

福山市社保協は、社会保障としての国保を改善し、保険料を引き下げするため、市長あての個人請願と議会あての請願署名に取り組みしています。(締切11月20日) 連絡先: 084-9999-9900 (社保協事務局)

日本共産党 議員団 NEWS

発行 日本共産党福山市議会議員団
広島県福山市露町3-4-25 401
電話・FAX 084-9222815

村井あけみ

高木たけし

土屋ともり

河村ひろ子